

日本医療薬学会 第10回医療薬学公開シンポジウム

メインテーマ : 薬物治療におけるリスク回避とTDMの役割
日時 : 平成14年8月31日(土)14:00~17:00
場所 : 北海道大学学術交流会館講堂
札幌市北区北8条西5丁目 TEL 011-758-5426

プログラム

開会の辞 (14:00)

シンポジウム (14:05~16:15)

~TDMあるいは臨床検査値の変動よりみたリスク回避例~

座長:北海道大学大学院薬学研究科 井関 健 先生

1. 北海道医療大学薬学部 小林 道也 先生
「プレアボイドの質を高める薬物血中濃度・臨床検査値モニタリング」
2. 手稲溪仁会病院 本郷 文教 先生
「臨床検査値を利用したプレアボイド報告事例」
3. 東旭川病院 里見真知子 先生
「小病院におけるプレアボイド報告の実際」
4. 市立札幌病院 後藤 仁和 先生
「循環器科病棟におけるリスク回避を目的とした薬学的管理」
ージゴキシン服用症例へのモニタリングー
5. 北海道大学医学部附属病院 沖 洋充 先生
「北大病院循環器科病棟におけるプレアボイド報告」

特別講演 (16:15~17:00)

座長:北海道大学医学部附属病院 宮崎 勝巳 先生

「米国アイオワ大学におけるファーマシューティカルケアを経験して」
旭川医科大学医学部附属病院 早勢 伸正 先生

閉会の辞

懇親会 (17:30~) :北海道大学百年記念館(参加費:3,000円)

主催 : 日本医療薬学会 共催 :北海道病院薬剤師会, 北海道TDM研究会

後援 : 日本病院薬剤師会, 日本薬学会北海道支部, 北海道臨床衛生検査技師会,
札幌病院薬剤師会, 札幌臨床衛生検査技師会

連絡先 : 〒060-8648 札幌市北区北14条西5丁目
北海道大学医学部附属病院薬剤部内
日本医療薬学会第10回医療薬学公開シンポジウム事務局
TEL 011-706-5680 FAX 011-756-1505

*(財)日本薬剤師研修センターの集合研修単位(2単位)認定